

夢高臨時通信(1) ……保護者の皆様へ

平成7年1月30日

1月17日未明、阪神大震災が私たちに襲いました。本校およびその周辺は大変な被害を受け、本校の南一帯は瓦礫の山と化しています。保護者の皆様には、在校生の安否のことや学校の今後のことなどについてご心配なされているのではないかと思います。未定の部分もたくさんありますが、とりあえず現状報告をいたしますので、ご理解と今後のご協力をたまわりますようお願いいたします。

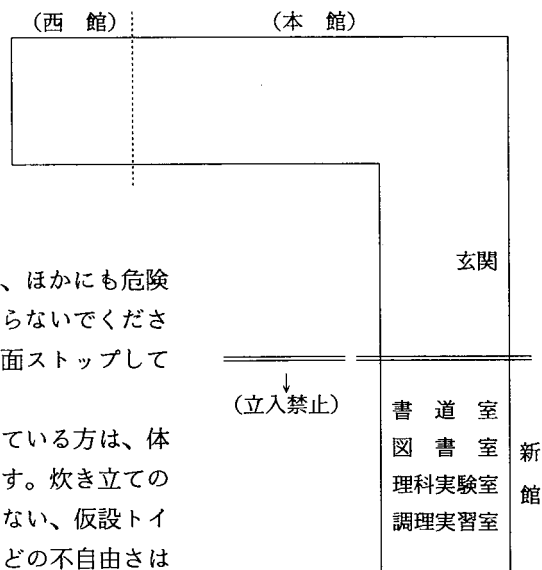
(学校および周辺の状況)

校舎は本館と西館の間、本館と新館の間に亀裂が生じました。特に、新館(西側にすこし傾斜)との亀裂は大きく、専門家の検査により立入禁止となりました。

北側のテニスコートのような壁が崩れたり、ほかにも危険な箇所があるので、不容易に校内に立ち入らないでください。また、電気・ガス・水道はいまだに全面ストップしています。

周辺住民のかたで本校で避難生活をされている方は、体育館やグラウンドを中心に約1000名ほどいます。炊き立てのご飯や味噌汁が食べれない、お風呂に入れない、仮設トイレからの悪臭、厳しい寒さのテント生活などの不自由さは基本的には解消されていません。

本校からJRまでの間は、ほとんどの家屋が全半壊か、立っていても斜めに傾いているかのいずれかです。本校の南にある高層市営住宅は、1F部分が潰れ斜めになっているし、新長田駅付近は焼け野原になっています。夜の帳がおりると街灯が消え、自警団の人たちが防犯活動をしています。



(在校生の状況)

あの激震のなか、967名全員が大きな負傷もなく奇跡的に無事でした。避難所を巡回して1月23日にその確認ができたとき、学校は大きな喜びの渦に包まれました。教職員

のほうも無事の確認ができ、本当に良かったと思います。

ただし悲しいこともあります。親を亡くされた方、家屋が全壊および半壊した100余名ほどの方、親戚・知人宅でなく小学校や中学校等で避難生活をしている40余名の方、いまだに遠方の県外に避難転居を余儀なくされている方などがおられます。

一方では、被災地の避難所でボランティア活動をしている生徒達、トイレトペーパーやティッシュ等の不足物資を収集してくれた生徒達、自身が被害を受けたにもかかわらず友の安否を気遣い被災地を駆けまわってくれた生徒達、掛かりにくいにもかかわらず時間をかけて電話連絡をしてくれている生徒達など、素晴らしい動きを見せてくれています。

(これからの予定など)

- ◇ 耐寒登山および3学年の学年末考査は中止になりました。
- ◇ 学校は「当分の間は休校」とします
 - その理由→1. 学校や校舎・通学道路の安全確認ができていない
 - 2. 神戸電鉄が長田駅まで開通していない
- 連絡網の内容やサンTV・AM神戸の報道に注意してください
- ◇ 1年の模擬試験および2年の修学旅行は中止にします。
- ◇ 卒業式や1・2年の学年末考査および考査後の日程については、実施時期や内容について検討中です。
- ◇ 春季休業中の運用についても検討中です。
- ◇ 授業料免除について
 - 住居が全半壊した生徒の授業料が免除になる見込みです。育英会臨時募集もあります。詳細は学校が再開してから連絡します。
- ◇ 被災した人で避難先や移動先に変更が生じた人は学校または先生まで必ず連絡先を知らせてください。
- ◇ 転校等の相談がある人は先生に連絡してください。

(当面の生活について—生徒の皆さんへ)

いままでの家での生活が不可能になった人は、家族の人達と協力をして生活の再建に努力してください。大変でしょうが頑張ってくださいと思います。

さほど大きな被害を受けていない人は、浮かれることなく今すべきことは何かを考え、大きな被害を受けた仲間のことを思う日々であってください。学校が再開されたときに、その仲間に具体的に何ができるのかを考えてもいいのではないのでしょうか。

ともあれ、このような予告なしの未曾有の天災は、大部分の人達が初めて経験します。小さなことで苛だつことなく、みんなで協力のスクラムの輪を広げていきましょう。

兵庫県立夢野台高等学校

☎078-691-1546

夢高臨時通信(2) ……保護者の皆様へ

平成7年2月2日

震災以来17日がたちました。学校のほうは、校舎が老朽化していたので被害も大きく復旧は思うに任せられない状況ですが、安全確保をし授業再開に向けて鋭意取り組んでいます。

(1月30日の生徒招集について)

大変な状況下795名もの生徒が集まってくれました。その際に、被害状況などの調査をしましたが、結果は以下のとおりです。

(なお この結果は当日の調査結果とそれまでの確認事項とを合わせたものになっています)

学年	家屋被害			避難者		転居	転校
	全壊全焼	半壊	軽度(壁崩・ひび)	親戚知人	公共施設		
1年	16	12	90	24	8	2	0
2年	11	18	117	23	6	1	2
3年	8	14	100	30	5	0	0
(小計)	35	44	307	77	19	3	2

やはり(?)と言うべきか、あまりの惨状に愕然とせざるをえません。いまだに、百名近くの本校生およびそのご家族が避難生活をされていますし、将来の生活設計がたたない方もたくさんいらっしゃいます。そのなかで、2年8組の大谷優見子さんのお母さん、保健体育の岡本節代先生のお母さんが亡くなりました。心よりご冥福をお祈りします。

(本校生の動き)

前号でもすこし紹介しましたが、各所で素晴らしい動きをしてくれています。兵庫大開小学校で連日泊まり込みでお世話をしている仲間、灘区の小学校でボランティアをしている仲間、本校に手伝いに来てくれる仲間と卒業生、その他多くの人が各所で頑張ってくれています。

また、神戸電鉄が不通なので今は直接的な手伝いはできないけれど、学校が再開されてから何かできることをと集団で考えている仲間達もいます。点数だけでは表現できない大切な人生の勉強をみんなが大なり小なりしているようです。ここでいくつか生の声を紹介します。

ボランティアをしているA君 「余震も心配だし体もえらいけど避難している人を見たらしんどいなんか言うたられへん」

再開後を考えているBさん 「何から考えたらいいのか分からないけど何かせなあかという気持ちでいっぱいです」

(これからの学校の予定)

校舎のことや授業のことなど不安なことが多々あると思いますが、学校のほうでは次のように考えています。最善はできないまでもよりベターなことをとっていますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

- ◇ 神戸電鉄が長田駅まで開通した翌日を学校再開日とします。
 - A. 再開時には当分の間は午前中3時間授業（特別時間割）とし9時30分開始です。再開初日は以下のものを用意してください。
 - (用意するもの) ・濡れ雑巾1枚（ビニール袋にいれて）
 - ・水をいれたペットボトル1本
 - （上記は北区&西区で自宅を用意できる人だけ）
 - ・手袋or軍手
 - B. 水道が不通で便所が自由には使えないので心づもりしておいて下さい。
 - C. 電車の運行状況はかなり悪いので早めに登校するようにして下さい。その際に立入禁止区域には入らないで下さい。
 - D. 信号が機能していなかったり道路状況も悪いので事故防止のため自転車での登校は厳に慎んでください。
 - E. HR教室については一部移動はありますが安全な必要数は確保しています。
- ◇ 家屋崩壊などで教科書等紛失をした生徒には学校のほうでコピーをして準備をします。
- ◇ 学校再開後も暫くのあいだは本校で避難をされている方との共同生活が続きますので、避難されている方の気持ちを汲んで自覚ある行動をとりましょう。
- ◇ 卒業式も学年末考査も時期・実施内容については多少の変更があるかもしれませんが、基本的には実施いたします。

(ともに頑張りましょう)

避難をされている方、いかがお過ごしでしょうか。心身ともに疲労困憊のピークだと思いますが、どうか頑張っていたきたいと思います。学校のほうでもできるだけのご支援はさせていただきたいと考えていますので、遠慮なくご相談ください。必要であればお伺いいたしますので、連絡お待ちしております。

ほぼ今までどおりの生活ができる生徒諸君は、無為の日々とならないようにしてください。生活のリズムを保つことが肝要です。

夢高臨時通信(最終号) ……保護者の皆様へ

平成7年2月8日

いよいよ学校が再開されました。当分の間、避難されている方との共同生活が続きます。しっかりマナーを守りながら、お互いに楽しく過ごせるようこころがけるとともに、遅れた分を取り戻すべく勉学に全力投球してください。君たちの奮起に期待しています。

(当分の間の時間割と使用教室)

時間割 →	9 : 25	登 校
	9 : 30~10 : 10	1 限目 (40分)
	10 : 20~11 : 00	2 限目 (40分)
	11 : 10~11 : 50	3 限目 (40分)
	12 : 00~12 : 10	S H R
	12 : 10~12 : 25	清 掃

使用教室 →	2年1組→307号	2年2組→308号
	2年3組→309号	2年4組→310号
	2年5組→207号	2年6組→208号
	1年8組→302号	※他クラスは従前の教

(これからの日程一個々の詳細は後日連絡します)

- ◇ 2月27日(月) 卒業式予行
 - ◇ 2月28日(火) 卒業式 ※在校生出席はクラス2名
 - ◇ 3月15日(水) 試験場準備
 - ◇ 3月16日(木) 高校入試
 - ◇ 3月17日(金)
 - ↓
 - 19日(日) } 校内立入禁止
 - ◇ 3月20日(月) 合格発表
 - ◇ 3月22日(水)
 - ↓
 - 25日(土) } 学年末考査
 - ◇ 3月27日(月)
 - ↓
 - 29日(水) } 教科書販売. 写真撮影 etc
 - ◇ 3月30日(木) 終業式
- 3/16 } テ

↓ } ス

3/21 } ト

休

み

“自彊不熄”の気持ちでみんなで協力しあいながら頑張りましょう！

(これからの生活上の心得) ……生徒の皆さんへ

1. ボランティアについて

避難所で、学校で、地域で、また学校からの連絡係として、多くの諸君がボランティアとして活動してくれました。これからも君たちの活動を期待しますが、必ずしもそのような場が見つかるとは限りません。自分のことは自分ですること（例えば、自分が汚した所は自分で始末するとか、自分の出したゴミは持ち帰るとか）も立派なボランティア活動だと思います。

2. 共同生活のマナーについて

体育館やグラウンドに約600人の方が避難生活をしておられます。不便さを乗り越えてお互いの立場を尊重しながら頑張らなければなりません。日常生活のルールやマナーを守るとともに、言葉づかいにも気をつけよう。

特設電話、救援物資、炊き出しは避難されている方のためのものであることを弁えること。

3. トイレの使用について

「小」は校内の使用可能なトイレを使い（バケツで水を流す。ペーパーは流してはダメ!）、「大」はできるだけ登校前に済ませ、やむを得ない場合は体育館前の仮設トイレを使う。仮設トイレの前には消毒液が置いてあるがウェットティッシュや、お絞りを用意しておくとう便利です。

学校は断水が続いており、トイレ、掃除、手洗いのために、水の出る地域の人はペットボトルに1本の水を持参してください（元気のある人は友達の分まで2本でも!）

4. 立入禁止区域について

新館（特別教室棟）は破損がひどく、全面立入禁止です。他にも壁や天井の破損しているところがあり、立入禁止の表示がしてあるので指示に従うこと。また、食堂、大会議室、209～212号教室は避難されている方に割り当てられた部屋なので立ち入らないこと。

5. 登下校について

交通事情も考え、安全に気をつけて、余裕をもって通学すること。自転車通学は道路の状況などから従来通り禁止です。

通学経路が変更になって定期を買う場合は申し出ること。

6. 食事について

午前中授業の間は校内で食事をしないこと。午後の授業が始まれば、焼きそば、カレー、パン、牛乳などの販売を予定しています。

7. 部活動について

当分の間、部活動は行いません。部室への立入も禁止です。特別の場合は顧問の先生から指示があります。

8. 制服・教科書について

制服がなくなった人は当分の間、私服で登校してください。教科書がなくなった人にはコピーを用意します。いずれも申し出てください。

なお、着なくなった制服や体操服のある人は、PTAの行っているリサイクル運動に協力してください。